

令和 2 年度

推薦入試学生募集要項

医学部 医学科
看護学科

推薦入試は今年度よりWeb出願となります。



浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

目 次

I	出願手続	1
1	出願書類等受付期間	1
2	出願方法	1
3	出願書類等	2
4	出願書類等の提出先及び照会先	3
5	出願上の注意	3
<共通事項>		
II	身体に障害を有する入学志願者との事前相談	4
III	入学手続及び奨学金等	4
1	入学手続期間	4
2	納付金	4
3	納付金の免除等	4
4	留意事項	5
IV	個別学力検査等結果の情報提供	5
V	個人情報の取扱い	5
【医学科】		
	医学部医学科アドミッション・ポリシー	8
	医学科推薦入試募集要項	
I	募集人員	10
II	出願資格	10
III	推薦人員	10
IV	推薦の要件	10
V	選抜方法	11
VI	学力検査等の期日、時間割及び実施場所	11
VII	合格発表	11
VIII	入学手続	11
IX	推薦入試出願者の一般入試での受験	12
X	医学科の「地域医療枠」について	13
XI	静岡県医学修学研修資金貸与制度（地域医療枠）の概要について	14
【看護学科】		
	医学部看護学科アドミッション・ポリシー	18
	看護学科推薦入試募集要項	
I	募集人員	20
II	出願資格	20
III	推薦人員	20
IV	推薦の要件	20
V	選抜方法	21
VI	学力検査等の期日、時間割及び実施場所	21
VII	合格発表	21
VIII	入学手続	21
IX	推薦入試出願者の一般入試での受験	22
X	浜松医科大学看護学科学生に対する奨学金制度	22

出願準備から受験までの流れ



※Webでの登録だけでは、出願は完了しません。
出願書類を出願書類提出期限内に浜松医科大学
入試課へ必着するように送付をしてください。

Webによる出願ができない志願者は、
浜松医科大学入試課までご連絡ください。

Web 出願によくある質問 (FAQ)

Q. 従来通り紙での出願は可能ですか？

A. 紙での出願との併用は行いません。インターネットに接続する環境のない方は、セキュリティが信頼できる高等学校や公共施設等のインターネット環境を利用する等の方法で出願が可能です。

Q. iPhoneやAndroid等のスマートフォンやタブレット端末での出願申込は可能ですか？

A. お使いのスマートフォンやタブレットでも出願申込は可能です。
推奨環境以外でシステムを利用すると一部機能が利用できない可能性がありますので、本学Web出願ページにて推奨環境をご確認下さい。

Q. 登録が完了したが、アカウント登録完了が届かないのですが？

A. 通知されたメールが迷惑メールフォルダーに振り分けられている可能性があります。
迷惑メールフォルダーをご確認下さい。
また、携帯電話会社のメールアドレスを登録された方は、送信元ドメイン (hamamatsu-medical.jp) の受信を事前に許可しておいて下さい。

Q. 郵送が必要な出願書類は、遅くとも何日前に発送すればよいですか？

A. 郵送が必要な出願書類も出願書類等受付期間内に必着です。郵便局や地域の事情等を考慮し、出願書類はなるべく早めに発送してください。

Q. 氏名の漢字が入力できないのですがどうすればよいですか？

A. 氏名や住所等の個人情報のご登録の際、JIS 第 1 水準・第 2 水準以外の漢字は登録することができない場合があります。その場合には、代替の文字を入力して下さい。
(例) 嶺山→嶺山 青柳→青柳

Q. 出願登録完了後、修正に気付いた場合どうすればよいですか？

A. 浜松医科大学入試課までお問合せください。

Q. 出願書類は持参してもよいですか？

A. 必ず郵送 (書留・速達) してください。持参されても受付できません。

I 出願手続

浜松医科大学では、推薦入試において、Web 出願を導入します。

これに伴い、紙媒体（冊子）の学生募集要項による出願受付は行わず、Web 出願による受付のみとなります。

学生募集要項は、紙媒体（冊子）又は浜松医科大学ホームページから電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードして入手してください。

1 出願書類等受付期間

① Web 出願サイトから出願情報入力	Web 出願サイト入力期間
② 入学検定料の支払い	<u>令和元年 11 月 1 日（金）から</u> <u>令和元年 11 月 8 日（金）</u>
③ 出願書類の印刷・郵送	出願書類提出期限 <u>令和元年 11 月 1 日（金）から</u> <u>令和元年 11 月 11 日（月）【17 時：大学必着】</u>

注 1 出願書類の提出は郵送に限ります。

2 上記期限以降は一切受け付けないので、郵送期間等を十分考慮して早めに送付してください。

2 出願方法

(1) 以下の①～③の順番で全て行ってください。

① Web 出願サイトから出願情報の入力

② 入学検定料の支払い

③ 郵送が必要な出願書類の印刷・郵送

注 出願書類等受付期間内に①、②及び③の全てを完了している必要があります。いずれか1つでも受付期間中に完了していない場合は、出願を受理することができませんのでご注意ください。また、不備がある場合は、受理しないことがあります。

(2) 高等学校からの提出について

高等学校から書類を提出する場合には、浜松医科大学入試課入学試験係あてに「書留速達」で郵送してください。

また、数人分をまとめて送付する場合は、市販の角型 2 号封筒に一人分ずつ入れ、表に「推薦入試出願書類在中」と朱書きした別封筒に一括して封入し、「書留速達」で郵送してください。

(3) Web 出願サイト

<https://www.hama-med.ac.jp/admission/faculty/guideline/web-syutsugan.html>

Web 出願サイトへは、上記 URL 又は右記 QR コードによりアクセスが可能です。

画面の指示に従って、順にご入力ください。

操作方法等詳細については、サイト内の「Web 出願利用マニュアル」を参考にしてください。



3 出願書類等

(1) Web 出願ページに登録する情報

1	出願者の基本情報	必要事項を入力してください。
2	出願者の写真	出願者本人の顔写真のデータをアップロードしてください。 【顔写真の規格】 ・カラー、無帽、無背景、正面向き、上半身、出願前3か月以内に撮影 ・受験時に眼鏡を使用する人は、眼鏡を使用して撮影 ・写真サイズ比率 縦4：横3（出願ページでトリミング可能） ・ファイル形式：JPEG（ファイルサイズ上限5MB）

(2) Web 出願ページに登録後、出力し郵送する書類（提出期限：令和元年11月11日17時必着）

1	入学志願票	該当ファイルをダウンロードしてA4用紙に印刷してください。 大学入試センター試験成績請求票貼付は、出願後、後日郵送していただきます。
2	宛名ラベル	宛名ラベルは出願郵送時に封筒に貼り付けてください。 封筒は市販の角型2号封筒（240mm×332mm）を準備してください。 郵送が必要な書類が全て封入されていることを確認し、書留・速達で浜松医科大学入試課へ郵送してください。
3	出願確認チェックリスト	出願確認チェックリストで確認のうえ、郵送書類をそろえてください。

(3) その他、郵送が必要な出願書類等（提出期限：令和元年11月11日17時必着）

1	調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
2	推薦書	本学所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 Web出願サイト又は本学ホームページ (http://www.hama-med.ac.jp/admission/faculty/guideline/) から様式をダウンロードして、作成してください。
3	志願理由書	本学所定の様式によります。 Web出願サイト又は本学ホームページ (http://www.hama-med.ac.jp/admission/faculty/guideline/) から様式をダウンロードして、作成してください。
4	静岡県医学修学研修資金貸与誓約・確認書（地域医療枠のみ）	本学所定の様式によります。 Web出願サイトから様式をダウンロードして、作成してください。
5	入学検定料免除申請書類（該当者のみ）	本学所定の様式によります。 Web出願サイトから様式をダウンロードして、作成してください。

(4) 出願後、後日郵送が必要な出願書類等（提出期限：令和元年12月20日）

1	大学入試センター試験成績請求票提出用紙	Web出願ページより、ダウンロードしてA4用紙に印刷してください。 「受験票印刷可能通知メール」を受信後、印刷可能になります。
2	大学入試センター試験成績請求票	大学入試センターから交付されたもので、「令和2センター試験成績請求票国公立推薦日程用」を、「大学入試センター試験成績請求票提出用紙」の所定欄に貼付し、「4 出願書類等の提出先及び照会先」へ郵送してください。

注 1 ①の出願書類は出願書類提出期限（11月11日17時必着）までに提出してください。

②の出願書類は大学入試センターより、大学入試センター試験成績請求票が届き次第提出してください。

2 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。

3 出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

(5) 受験票について

令和元年 11 月 27 日（水）頃に、Web 出願サイトから「受験票印刷可能通知メール」を志願者が登録したメールアドレスへ送信します。

メール受信後、Web 出願サイトから各自受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

受験票を印刷の際は必ず A 4 縦サイズでカラー印刷をしてください。

注 「受験票印刷可能通知メール」が 12 月 2 日（月）までに届かない場合には、次の「4 出願書類等の提出先及び照会先」に問い合わせてください。

(6) 検定料納入について

入学検定料：17,000円（なお別途手数料（950円）は振込人負担です。）

Web出願サイト上で入学検定料支払い画面にて下記のいずれかの支払い方法を選択し、手続きを行ってください。

	支払い方法	備考
① クレジットカード	VISA Mastercard	「JCB」は対応しておりません。
② コンビニ	ローソン ファミリーマート・サークルKサンクス ミニストップ セイコーマート スリーエフ ヤマザキ デイリーストアー	「セブンイレブン」は対応しておりません。
③ 金融機関ATM	Pay-easy	

(7) 入学検定料の免除について

本学では、平成30年7月豪雨及び北海道胆振東部地震の被害を踏まえ、被災者等の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るため、令和2年度浜松医科大学推薦入試において、入学検定料免除の特例措置を実施いたします。

詳細は別紙「平成30年7月豪雨及び北海道胆振東部地震による入学検定料の免除について」をご覧ください。

なお、平成23年3月11日に発生した東日本大震災又は平成28年熊本地震で被災された方等も同様の措置を行うことが可能となる場合がありますので「4 出願書類等の提出先及び照会先」まで、お申し出ください。

上記により入学検定料免除の申請を行なう場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まない代わりに、「入学検定料免除申請にかかる書類」を提出してください。

(8) 入学検定料の返還について

出願書類等を提出したが、不備等により受理されなかった人に限り、入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。該当者には、請求方法等を別途通知します。

4 出願書類等の提出先及び照会先

〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号

浜松医科大学入試課入学試験係

電話 053-435-2205 メールアドレス nyushi@hama-med.ac.jp

電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

5 出願上の注意

- (1) 提出後は、記入事項を変更することはできません。
- (2) 事実を隠したり、偽りを記入した場合は、合格発表後であっても合格を取り消すことがあります。
- (3) 「氏名」及び「生年月日・性別」の各欄は、必要事項を漏れなく記入してください。
- (4) あて名票の住所は、都道府県から番地、室番等まで正確に記入してください。

<共通事項>

II 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する人で、身体に障害がある場合は、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、令和元年10月11日(金)までに、3ページの「I4 出願書類等の提出先及び照会先」に以下の書類を提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁することができる者等との面談等を行います。

(1) 受験上の配慮等申請書(様式任意)

次の事項を記載してください。

ア 志望する募集区分名:「医学科推薦入試」「看護学科推薦入試」のうち該当するものを記入

イ 障害の種類・程度

ウ 受験上の特別な措置を希望する事項

エ 修学上の特別な配慮を希望する事項

オ 日常生活の状況

(2) 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

例1 障害者手帳(コピー)

例2 高等学校等が発行する所見(現在の高等学校等での対応内容等も記載)

例3 医師の診断書(コピー)

事前相談については時間がかかる場合もあるので、早めに申し出てください。

III 入学手続及び奨学金等

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう書留速達で送付してください。

入学手続完了後、提出書類及び入学料は返還できません。

1 入学手続期間

令和2年2月13日(木)から令和2年2月19日(水)まで(大学必着)

2 納付金

入 学 料 282,000 円 (令和元年度実績)

授 業 料 前期分 267,900 円 (令和元年度実績)

(年 額) 535,800 円 (令和元年度実績)

授業料は、入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

3 納付金の免除等

(1) 入学料の免除

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料を免除することがあります。

ア 入学前1年以内において、その学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合

イ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(2) 入学料の徴収猶予

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料の徴収猶予を行うことがあります。

ア 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる場合

イ 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

ウ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

エ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる学生については、選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

4 留意事項

- (1) 本学の推薦入試に出願した人は、他の国公立大学の推薦入試には出願できません。
- (2) 推薦入試合格者となった人は、他の国公立大学の一般入試を受験しても入学許可は得られません。
ただし、合格後特別の事情が生じ、学校長から令和2年2月19日（水）15時までに「推薦入学辞退願」が提出され、本学が許可した場合はこの限りではありません。
- (3) 合格者が入学手続完了後、高等学校を卒業できない事態に至った場合には、入学許可を取り消します。
- (4) 入学の確約に違反した場合は、翌年度以降の当該高等学校からの推薦を受理しないことがあります。
ただし、合格後特別の事情が生じ、学校長から「推薦入学辞退願」が提出され、本学が許可した場合は、この限りではありません。
- (5) 提出書類等に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消すとともに、翌年度以降の当該高等学校からの推薦を受理しないことがあるので十分注意してください。
- (6) 受験票は、入学手続の際にも必要となるので、紛失したり汚損したりすることのないように大切に保存しておいてください。

IV 個別学力検査等結果の情報提供（医学科のみ）

情報提供は、別途定められた期間に手続きをした人について行います。手続期間及び情報提供方法は10月下旬に本学ホームページ上でご案内します。

(URL: <http://www.hama-med.ac.jp/admission/index.html>)

V 個人情報の取扱い

募集に伴い提出された個人情報及び試験結果については、入学者の選抜及び選抜方法の検討を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。また、取得した個人情報については、法令その他の規程に基づき、本学において適切に管理します。

なお、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、推薦入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に連絡されます。

医学部 医学科

建学の理念

第1に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第2に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第3に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部医学科では、本学の建学の理念を尊重し、将来、臨床医や医学研究者として社会に貢献できる以下の人材を求めており、志願者の資質と能力を総合的に評価して選抜します。

1. 医学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有し、社会的規範に基づく行動がとれる人。
4. 自然科学への好奇心が旺盛で、豊かな創造力と論理的思考能力を有する人。
5. 国際社会や地域社会の情勢に関心を持ち、社会的要請に応えようとする意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、医学科では、一般入試、推薦入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試を実施しています。また、医学以外の学問分野を経験した人を対象に2年次への学士編入学試験を実施しています。

1. 一般入試（前期日程・後期日程）
前期日程は、大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書、後期日程は、大学入試センター試験、小論文、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 特別入試（推薦入試）
推薦入試は、大学入試センター試験、小論文、適性検査、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 特別入試（帰国子女入試）
帰国子女入試は、小論文、適性検査、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 特別入試（私費外国人留学生入試）
私費外国人留学生入試は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」、個別学力検査及び面接により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第2年次編入学試験
第2年次編入学試験は、個別学力検査、小論文、面接、成績証明書、推薦書及び志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では高等学校等までの各教科において、医学・医療を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、日本語を正確に理解し自らを適切に表現する能力と、他者の考えを正しく理解する能力
2. 地理歴史・公民については、国際社会において主体的に生きるという自覚を持ち、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、事象を数学的に表現して考察する能力と、数学的論拠に基づいて判断する能力
4. 理科については、自然科学全般に関して深い理解と洞察力を持ち、事象を科学的思考に基づいて判断する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、論理の展開や表現方法を工夫して、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

医 学 科

令和2年度推薦入試学生募集要項

医学部医学科

I 募集人員

20名（帰国子女入試若干名を含みます。）

（昨年度からの減員5名については文部科学省へ認可申請（設置計画書提出）中であり変更することがあります。認可後は地域医療枠とする予定です。詳細は浜松医科大学ホームページをご確認ください。）

II 出願資格

高等学校（日本の高等学校と同等の課程を有するとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を含みます。以下同じ。）若しくは中等教育学校（以下「高等学校」という。）を令和2年3月卒業見込みの人〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する人）により令和元年度途中で高等学校を卒業した人を含みます。〕で、令和2年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験し、かつ、「IV 推薦の要件」のすべての要件を満たす人

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			
医 学 科	国 語	『国語』	5 教 科 7 科 目	
	地理歴史 公 民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治経済」、『倫理・政治経済』		から1科目
	数 学	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』		
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目		
	外 国 語	『英語』（リスニングを含みます。）		

注1 地理歴史、公民及び理科②の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、地理歴史、公民において本学が指定した科目以外の科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を「第1解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

III 推薦人員

学校長が推薦できる人数は、1校につき5名以内とします。

IV 推薦の要件

- (1) 本学医学部医学科のアドミッション・ポリシーに該当する人
- (2) 高等学校における調査書の学習成績概評がA段階（全体の評定平均値が5.0～4.3）に属し、人物が優秀、健康であり、学校長が責任をもって推薦できる人
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる人

出願手続については、募集要項1ページをご確認ください。

V 選抜方法

- (1) 大学入試センター試験、小論文、適性検査、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
また、本学個別試験において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

(2) 配点

区 分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	適性検査	面接	合 計
大学入試センター試験 (注)	200	100		200	200	200	—	—	—	900点
個別試験	—	—		—	—	—	100	300	150	550点

(注) 大学入試センター試験外国語の英語は、筆記試験 200 点、リスニング 50 点を筆記試験 160 点、リスニング 40 点の 200 点満点に換算します。リスニングを免除された場合は、筆記試験 200 点とします。

VI 学力検査等の期日、時間割及び実施場所

(1) 期日・時間割

期 日	時 間	実施項目	備考
令和 2 年 2 月 1 日 (土)	9:30 ~ 11:30	適性検査	問題を発見し、これを理解して発展させ、論理的解決に導く能力を見るものです。それには、自然科学の素養等が含まれます。
	13:00 ~ 14:20	小論文	主として物事の判断、論理的思考、解決等の能力を評価するものです。
令和 2 年 2 月 2 日 (日)	9:30 ~ 12:00	面 接	面接とプレゼンテーションにより、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。
	13:00 ~ 17:00		

(2) 実施場所

浜松医科大学講義実習棟 (浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号)

(3) 留意事項

- ア 面接試験における集合時刻については、各人で相違するため別途通知します。
- イ 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。
- ウ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課 (電話 053-435-2205、2216) に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。
- エ **試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。**
なお、上記ウによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

VII 合格発表

令和 2 年 2 月 12 日 (水) 17 時 (予定)

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、令和 2 年 2 月 12 日 (水) 以降に速達郵便で結果を通知します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

(URL: <https://www.hama-med.ac.jp/admission/index.html>)

なお、電話等による照会には一切応じません。

VIII 入学手続

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう「書留速達」で入学手続きを行ってください。

入学手続完了後、提出書類及び入学金は返還できません。

医 学 科

- (1) 入学手続期間
令和2年2月13日(木)から令和2年2月19日(水)17時まで(大学必着)
- (2) 納付金
入 学 料 282,000 円 (令和元年度実績)
授 業 料 前期分 267,900 円 (令和元年度実績)
(年 額) 535,800 円 (令和元年度実績)

授業料は入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

IX 推薦入試出願者の一般入試での受験

- (1) 大学が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部等に出願することができます。
- (2) 本学の一般入試を受験しようとする場合は、次の(3)に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り可能です。その他の詳細については、「令和2年度浜松医科大学一般入試学生募集要項」(令和元年10月下旬に発表する予定)を参照してください。
ただし、出願期間は推薦入試合格発表より前になりますのでご注意ください。
- (3) 本学の一般入試にかかる大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
医 学 科	国 語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治経済」、『倫理・政治経済』 } から1科目
	数 学	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目
	外 国 語	『英語』(リスニングを含みます。)

注1 地理歴史、公民及び理科②の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、地理歴史、公民において本学が指定した科目以外の科目(「世界史A」、「日本史A」、「地理A」)を「第1解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

X 医学科の「地域医療枠」について

医学科の募集人員における増員分15名の暫定措置が、令和元年度（2019年度）で終了しますので募集人員が変更になります。

ただし、変更分について、増員申請を行うこととしており、認められた場合には増員分を「地域医療枠」とする予定です。

医学科の出願区分には次の2種類を設定し、いずれで出願しても合格者の判定は同一の基準により実施します。

① 一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、静岡県医学修学研修資金の貸与を前提としない場合の出願区分です。

② 地域医療枠

静岡県での将来の医療を担う強い意志を持ち、静岡県医学修学研修資金の貸与（6年間）を前提とする場合の出願区分です。

静岡県医学修学研修資金貸与制度（地域医療枠）については、次ページを参照してください。

※静岡県医学修学資金貸与制度の概要は、ふじのくに地域医療支援センターホームページ（下記）を参照してください。

(<https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin-gaiyou.html>)

《静岡県医学修学研修資金貸与制度に関する問合せ先》

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6

静岡県健康福祉部地域医療課医療確保班

TEL：054（221）2868 E-mail:chiikiiryousu@pref.shizuoka.lg.jp

募集人員（増員申請予定分を含む）

入試区分		募集人員		備考
		一般枠	地域医療枠 (認可後)	
特別選抜	推薦入試	20名	5名程度	推薦入試の地域医療枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員分は一般入試前期日程の地域医療枠募集人員に加えます。
一般入試	前期日程	66名	9名程度	前期日程の地域医療枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員分は一般入試後期日程の地域医療枠募集人員に加えます。
	後期日程	14名	1名程度	—

※ 地域医療枠で出願した人で、合格判定の結果、成績が各試験の一般枠を含む募集人員の範囲内と判定され、地域医療枠合格者より下位の場合には、一般枠として合格となります。

※ 地域医療枠において成績が水準に満たない場合には、地域医療枠の定員が満たない場合があります。

XI 静岡県医学修学研修資金貸与制度（地域医療枠）の概要について

静岡県での将来の医療を担う強い意志を持ち、静岡県医学修学研修資金の貸与（6年間）を前提とする場合の出願区分です。

地域医療枠入学者には、卒業後「静岡県キャリア形成プログラム」が適用され、卒業後9年間、県が指定する公的医療機関等で臨床研修及び診療業務に当たることにより、貸与を受けた静岡県医学修学研修資金の返還が免除されます。

※ 「静岡県キャリア形成プログラム」については、次ページを参照してください。

1 対象者要件

浜松医科大学の推薦入試又は一般選抜募集要項に示す出願資格のうち「地域医療枠」に該当する者。

2 提出書類

出願時に、「I 3 出願書類等」（2ページ）に示す出願書類（静岡県医学修学研修資金貸与誓約・確認書を含む）を提出。

3 修学資金貸与額

年間240万円（1年分を3期に分け、貸与されます。） ※総額1,440万円

4 貸与期間

6年間

5 貸与条件

（1）静岡県内の地域医療に貢献したいという意志を持ち、卒業後9年間（貸与期間の1.5倍の期間）を静岡県の指定する「静岡県キャリア形成プログラム」に沿って卒業後臨床研修及び診療業務に従事すること。

（2）従事期間（9年間）のうち4年間は、医師不足地域にある病院に勤務すること。

・「医師不足地域」は、将来勤務することになる時点の状況に応じて、静岡県保健医療計画に記載されます。

・貸与期間中に、静岡県医学修学研修資金貸与を辞退することは、原則として認められません。

また、留年した場合には、留年に係る期間は貸与を受けることができません。

6 返還免除の条件

以下の（1）～（3）の要件をすべて満たしたときに、貸与した静岡県医学修学研修資金全額の返還が免除されます。

（1）大学卒業後、2年以内に医師免許の登録を完了すること。

（2）医師免許の登録後、直ちに、初期臨床研修を開始すること。

（3）本人の意向を聴取し、大学と協議した上で「静岡県キャリア形成プログラム」に基づき9年間、静岡県の指定する医療機関で勤務すること。

*但し、貸与条件を満たさなかった場合には、貸与を受けた静岡県医学修学研修資金に利息（年利10%）を付して、一括で返還することとなります。

*6年間貸与を受けた場合の利息額はおよそ450万円程度です。

7 貸付手続

合格後、貸付手続に関する書類をお送りいたします。なお、貸付には連帯保証人が2人必要です。

応募にあたっては、連帯保証人予定者をあらかじめ決めておいてください。（連帯保証人2名は別に独立して生計を営む者、申請者が未成年の場合、1名は親権者）

静岡県キャリア形成プログラム（基本プログラム）

- ①～③のいずれのコースについても、以下を要件とする。
- ・ ②・③の計7年間のうち4年間は、医師不足地域にある病院に勤務する。（要件の詳細は各コース参照）
 - ・ 県内の大学病院（本院、本院以外の病院を問わず）に勤務する期間は最長5年間とする。
- 注）キャリア形成プログラムの内容は、今後、専門研修の在り方等の変化などにより修正される場合があります。

① 専門コース

（サブスペシャリティ領域の専門研修まで行い、将来は地域の中核的な病院で指導的立場として勤務することを目指すコース）

臨床研修 ① 2年	専門研修① 基本領域 ② 3～4年	専門研修② サブスペシャリティ領域 ③ (9-①-②)年	【義務年限修了後】 必要に応じて 専門研修を継続
← うち、4年間は医師不足地域で勤務 →			

※ ②・③の期間に勤務する病院は、一般社団法人日本専門医機構が認定する専門研修プログラム（基本領域、サブスペシャリティ領域）の基幹施設または連携施設とする。

② 基本コース

（サブスペシャリティ領域がない診療科またはサブスペシャリティ領域がある診療科で基本領域までの専門医資格取得を目指す*、地域医療への従事を目指すコース）

* 内科で基本領域のみの専門医資格取得を目指す場合は③地域密着型コースとなる。

臨床研修 ① 2年	専門研修 基本領域 ② 3～5年*	県内病院勤務 ③ (9-①-②)年	【義務年限修了後】 特に規定なし
← うち、4年間は医師不足地域で勤務 →			

※ ②の最長は皮膚科の5年（サブスペシャリティ領域なし）、他の18領域は3～4年
 ※ ②の期間に勤務する病院は、一般社団法人日本専門医機構が認定する専門研修プログラム（基本領域）の基幹施設または連携施設とする。

③ 地域密着型コース

（基本領域のうち内科または総合診療科の専門医資格取得を目指す、へき地等に位置する病院・診療所*を含む、より地域に密着した医療（家庭医等）への従事を目指すコース）

※ へき地等に位置する医療機関：静岡県保健医療計画 第6章 第3節の「3 へき地の医療」に記載された「へき地病院・へき地診療所」、「準へき地病院」等

臨床研修 ① 2年	専門研修 基本領域 ② 3年	県内病院勤務 ③ 4年	【義務年限修了後】 特に規定なし
← うち、4年間は医師不足地域で勤務 →			

※ ②の期間に勤務する病院は、一般社団法人日本専門医機構が認定する専門研修プログラム（内科、総合診療科）の基幹施設または連携施設とする。

[参考資料] 静岡県医学修学研修資金貸与誓約・確認書

※この「静岡県医学修学研修資金貸与誓約・確認書」は、地域医療枠での出願時に提出が必要です。

静岡県医学修学研修資金貸与誓約・確認書

浜松医科大学長 殿

私は、将来、静岡県の医療に貢献する強い意志を持ち、浜松医科大学に入学した際には、静岡県医学修学研修資金の貸与を6年間受けることを誓約します。

令和 年 月 日

受験者 住 所

氏 名

印

生年月日

年 月 日生

浜松医科大学長 殿

私は、受験者 が、浜松医科大学に入学した際には、上記のとおり誓約することを確認しました。

令和 年 月 日

保証人 住 所

氏 名

印

本人との続柄

医学部 看護学科

建学の理念

第1に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第2に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第3に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部看護学科では、人間の生命、人間としての尊厳を重んじる倫理観と豊かな人間性、科学的知識に裏付けられた看護実践の能力を持つ看護者の育成を目指した教育を行っています。これからの看護を担うことができる以下の人材を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有する人。
4. 科学的好奇心が旺盛で、論理的思考能力を有する人。
5. 社会の情勢に関心を持ち、人々の健康・福祉のために貢献する意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、看護学科では、一般入試、推薦入試、帰国子女入試及び社会人入試を実施しています。また、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象として3年次編入学試験を実施しています。

1. 一般入試（前期日程）
一般入試（前期日程）は、大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 特別入試（推薦入試）
推薦入試は、大学入試センター試験、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 特別入試（帰国子女入試）
帰国子女入試は、小論文、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 特別入試（社会人入試）
社会人入試は、小論文、面接、調査書、推薦書及び志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第3年次編入学試験
第3年次編入学試験は、個別学力検査、面接及び成績証明書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では、高等学校等までの各教科において、看護学を学ぶための基礎的な知識・技能を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、他者の意見や考えを正しく理解し、自らの意見や考えを適切に表現する能力
2. 地理歴史・公民については、現在の社会情勢を理解でき、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基本的事項を理解し、事象を論理的にとらえ、解釈できる能力
4. 理科については、自然科学の基礎的知識を持ち、事象を科学的に理解する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、相手の考えを正しく理解し、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

令和2年度推薦入試学生募集要項 医学部看護学科

I 募集人員

20名（帰国子女入試若干名及び社会人入試若干名を含みます。）

II 出願資格

高等学校（日本の高等学校と同等の課程を有するとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を含みます。以下同じ。）若しくは中等教育学校（以下「高等学校」という。）を令和2年3月卒業見込みの人又は平成31年3月以降に卒業した人で、令和元年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験し、かつ、「IV 推薦の要件」のすべての要件を満たす人

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
看護学科	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』
	公民	
	数学①	「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	
	理科①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」
	理科②	
外国語	『英語』（リスニングを含みます。）	

注1 地理歴史、公民及び理科②の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民及び理科②において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、理科②において本学が指定した科目以外の科目（「地学」）を「第1解答科目」として受験した場合には、本学への出願資格はありませんので注意してください。

3 本学が指定した教科の数学において2科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。理科において「物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目」及び「物理、化学、生物から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を合否判定に利用します。

4 『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。

III 推薦人員

学校長が推薦できる人数は、1校につき3名以内とします。

IV 推薦の要件

- (1) 本学医学部看護学科のアドミッション・ポリシーに該当する人
- (2) 高等学校における調査書の全体の評定平均値が3.8以上の人で、人物が優秀、健康であり、学校長が責任をもって推薦できる人
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる人

出願手続については、募集要項1ページをご確認ください。

V 選抜方法

(1) 大学入試センター試験、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

また、本学個別試験において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

(2) 配点

区 分	国語	地 歴	公 民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合 計
大学入試 センター試験 (注)	100	50	50	50	50	100	—	—	350点
個別試験	—	—	—	—	—	—	200	150	350点

(注) 大学入試センター試験は、国語 200 点、地理歴史・公民 100 点、数学 100 点、理科 100 点、外国語 200 点の合計 700 点に 1/2 を掛けて 350 点に換算する。

外国語の英語は、筆記試験 200 点、リスニング 50 点を筆記試験 160 点、リスニング 40 点の 200 点満点に換算します。リスニングを免除された場合は、筆記試験 200 点とします。

VI 学力検査等の期日、時間割及び実施場所

(1) 実施日程

期 日	時 間	実施項目	備考
令和 2 年 2 月 1 日 (土)	9:30 ~ 10:50	小 論 文	主として物事の判断、論理的思考、解決等の能力を評価するものです。
	11:20 ~ 17:00	面 接	面接とプレゼンテーションにより、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。

(2) 実施場所

浜松医科大学講義実習棟 (浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号)

(3) 留意事項

ア 面接日程については、各人で相違するため別途通知します。

イ 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。

ウ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課 (電話 053-435-2205、2216) に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。

エ **試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。**

なお、上記ウによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

VII 合格発表

令和 2 年 2 月 12 日 (水) 17 時 (予定)

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、令和 2 年 2 月 12 日 (水) 以降に速達郵便で結果を通知します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

(URL: <https://www.hama-med.ac.jp/admission/index.html>)

なお、電話等による照会には一切応じません。

VIII 入学手続

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう「書留速達」で入学手続きを行ってください。

入学手続完了後、提出書類及び入学金は返還できません。

(1) 入学手続期間

令和 2 年 2 月 13 日 (木) から令和 2 年 2 月 19 日 (水) 17 時まで (大学必着)

看護学科

- (2) 納付金
 入 学 料 282,000 円 (令和元年度実績)
 授 業 料 前期分 267,900 円 (令和元年度実績)
 (年 額) 535,800 円 (令和元年度実績)

授業料は入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

Ⅸ 推薦入試出願者の一般入試での受験

- 大学が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部等に出願することができます。
- 本学の一般入試を受験しようとする場合は、次の(3)に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り可能です。その他の詳細については、「令和2年度浜松医科大学一般入試学生募集要項」(令和元年10月下旬に発表する予定)を参照してください。
ただし、出願期間は推薦入試合格発表より前になりますのでご注意ください。
- 本学の一般入試にかかる大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学 科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
看 護 学 科	国 語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、
	公 民	「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』
	数 学 ①	「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	「数学Ⅱ」、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、 『情報関係基礎』
	理 科 ①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」
	理 科 ②	「物理」、「化学」、「生物」
外 国 語	『英語』 (リスニングを含みます。)	

注 1 地理歴史、公民及び理科②の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民及び理科②において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、理科②において本学が指定した科目以外の科目(「地学」)を「第1解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

3 本学が指定した教科の数学において2科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。理科において「物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目」及び「物理、化学、生物から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を合否判定に利用します。

4 『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込)者に限ります。

Ⅹ 浜松医科大学看護学科学生に対する奨学金制度

本学の看護学科に在籍する学生を対象に奨学金を貸与する制度で月額3万円(原則通算2年間)です。修了後、引き続き本学医学部附属病院において常勤の看護師として奨学金貸与期間に相当する期間を勤務した場合は返還が免除されます。

平成30年7月豪雨及び北海道胆振東部地震による入学検定料の 免除について

平成30年7月豪雨及び北海道胆振東部地震により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

本学では、被災者等の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るため、次のとおり入学検定料免除の特例措置を実施いたします。

1. 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する入学者選抜試験

2. 免除の対象者

本学が実施する入学者選抜試験の志願者で、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により本人又は主たる家計支持者が災害救助法適用地域において被災し、次のいずれかに該当する方

- (1) 家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失のり災証明書が得られる場合
- (2) 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

3. 必要書類

- (1) 「入学検定料免除申請書」(本学ホームページからダウンロードしてください)
- (2) 「り災証明書」(上記2の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(上記2の(2)に該当する方)

4. 申請の方法

入学検定料の免除を受けようとする場合、出願前に下記連絡先まで電話連絡してください。

入学検定料の免除に関する問い合わせ先

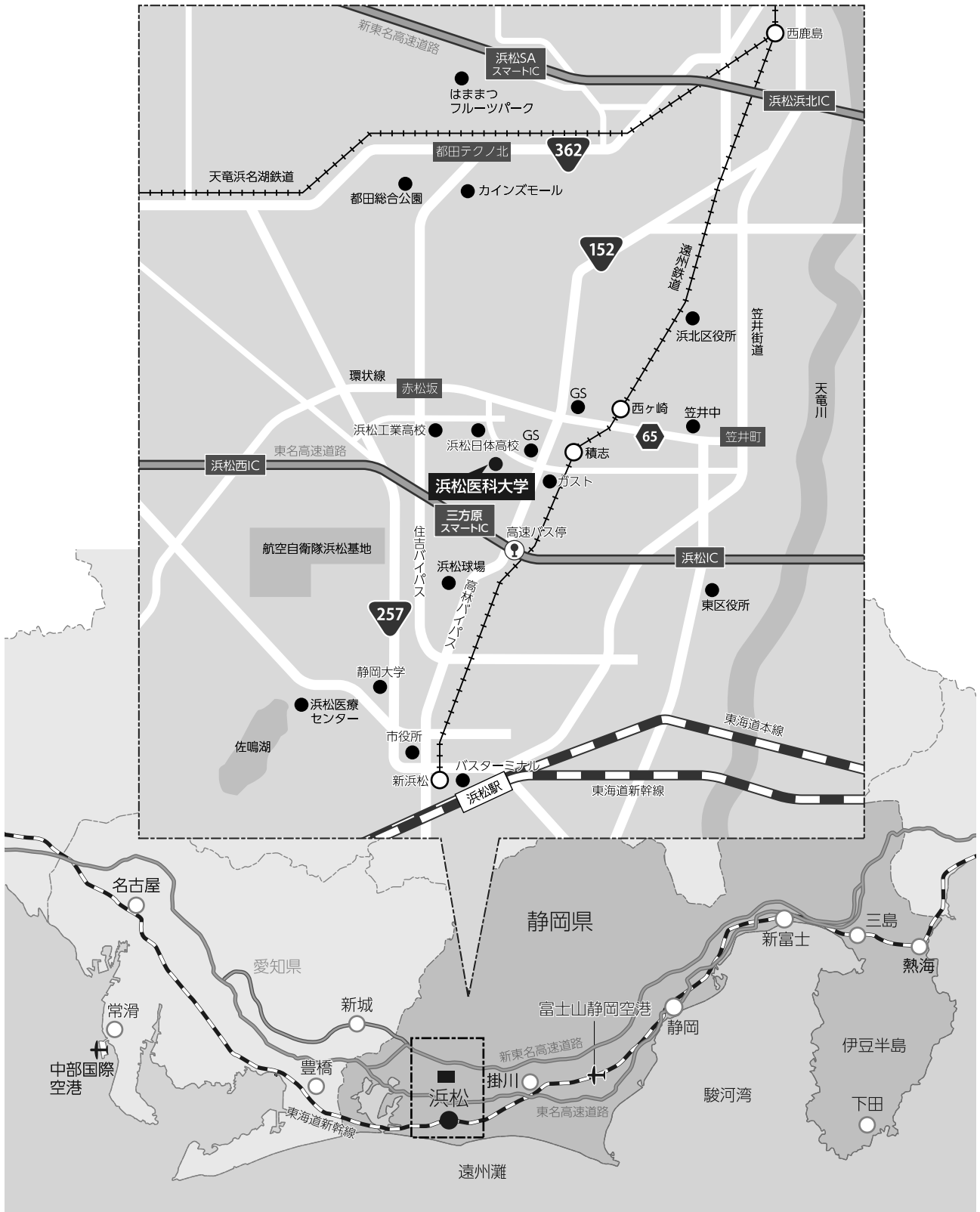
浜松医科大学入試課入学試験係 電話 053-435-2205

キャンパス案内

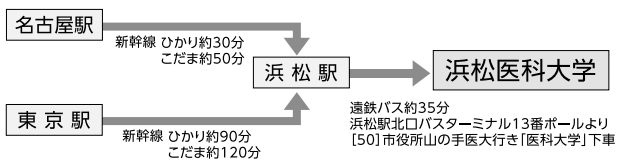
番号	主要施設名称	番号	主要施設名称
1	講義実習棟	15	サッカー・ラグビーグラウンド
2	臨床講義棟・保健管理センター	16	テニスコート
3	福利施設棟	17	弓道場
4	看護学科棟	18	慰霊塔
5	附属図書館	19	半田山会館
6	基礎臨床研究棟	20	職員宿舎
7	医工連携拠点棟	21	看護師宿舎
8	附属病院	22	R I 動物実験施設
9	管理棟	23	医療廃棄物処理センター
10	体育館	24	国際交流会館
11	武道館	25	フォトン研究棟
12	プール (50M)	26	サイクロトロン棟
13	プール更衣室	27	探索的臨床研究施設
14	野球場	28	総合人間科学・基礎研究棟



浜松医科大学位置図



交通(新幹線・バス)



※ひかりは一部のみ浜松駅停車

自動車

